

Q1

今後、新型コロナウイルスの影響が長引いた場合、配当はどうなるのか現時点で分かれば教えてください。

A1（議長、代表取締役社長 山口）

配当につきましては、先ほどご説明させていただいたとおり 2020 年度は 36 円を予定しております。加えまして、新型コロナウイルスの状況については、今後の見通しが非常に立てにくい状況でございます。現時点におきましてはお約束した配当を実現できるように、これからの状況変化に応じて最善を尽くしてまいります。

Q2

日本で販売している商品のうち国産の原料を使っているものが何%ぐらいあるのか、教えてください。

A2（議長、代表取締役社長 山口）

会社全体で申し上げますと、約 9 割は海外産の原料を使っております、1 割は国内の原料とご理解いただけたらと思います。特に通信販売で販売しております「つぶより野菜」は、国産の野菜類だけで製造しているものもありますし、夏季に作っている「プレミアムトマトジュース」については国産のトマトだけで作っています。全体として調味料等も加えますと、9 割が海外からの原料になります。

Q3

スープのギフト商品について中身の入数を改善できないでしょうか。

A3（執行役員マーケティング本部長 宮地）

スープギフトについては、お中元とお歳暮に販売しております。また、通信販売でもスープを販売させていただいております。商品の中には様々な形態がございますが、お中元、お歳暮のスープは 3 種類の商品が 3 個ずつ入っている商品がございます。ご期待に沿えないかもしれませんが、お聞きしたご意見、お声等をお伺いしながら、お客さまのニーズに合わせた商品を開発してまいります。

（議長、代表取締役社長 山口）

少し補足させていただきます。本当にご意見をありがとうございました。

様々な商品における詰め合わせ個数につきましては、定期的に見直しも行っておりますので、本日お伺いしたご意見も参考にさせていただきます。

Q4

新型コロナウイルスで不安な世の中を明るくするために、株主の懇親会を開催してはどうでしょうか。

A4（議長、代表取締役社長 山口）

元気をいただくご質問をありがとうございました。懇親会等につきましては、貴重なご意見として承りました。

Q5

株主総会の土日祝日開催にしてもらえないでしょうか。

A5（議長、代表取締役社長 山口）

休日、祝日等の開催につきましては検討をさせていただきましたが、スタッフや会場手配等の運営が難しく、これまで平日に開催をさせていただいております。株主総会の模様は、後日、当社ホームページでもご覧いただけますので、何とぞ平日開催にご理解をいただきたいと思います。

また、休日に株主さま向けのイベントを実施してほしいというお声は、以前からいただいております。昨年、個人株主さま向けの決算説明会については土曜日に開催をさせていただきました。今後も株主の皆さまのご意見を伺いながら、イベント等を開催してまいります。

Q6

国際事業、特に米国の子会社について、「顧客のシステム変更による出荷遅れ」とは何か。日本からどのようなコントロールをしているのか、今後どうしていくのか、教えてください。

A6（執行役員国際事業本部長 江端）

米国の子会社（KIUS）における、本社の関与について、現在、出向者 4 名が直接経営に関わっております。また、昨年来、本社財務経理部より出向者を派遣して、特に収益管理、投資管理に関して強化を進めております。

ご質問をいただきました、「顧客のシステム変更による出荷遅れ」というのは、米国の東海岸、アーカンソーにある工場からの出荷において、お客さまの経営権が替わった先が情報システムの改善を行ったことによるトラブル発生を原因に、予定どおりの出荷が行われなかったという一時的な要因でございます。なお、昨年来、システムではなく設備のほうでなかなか改善が進まなかったというご指摘もいただきました。これに関しては体制の見直しを行い、出向社員も一丸となって現在は改善をしております。引き続き、収益構造改革を進めまして業績の改善に努めてまいります。

（議長、代表取締役社長 山口）

私から少し補足をさせていただきますと、ご指摘のありました国際事業も含めまして、現在、第 2 次中期計画の見直しにも着手をしております。さまざまな事業を今後どうしていくかを、もう一度明らかにして、今年の第 2 四半期決算発表までにはまとめて、改めてご説明をさせていただきますので、ご理解をいただければと思います。

以上